

## 「2050年ゼロカーボン」に向けた取り組み 「くまもとのBDF」の普及について

熊本県では、「2050年県内CO<sub>2</sub>排出実質ゼロ」に向けて、家庭廃食油から作られる**BDF（バイオディーゼル燃料）**の普及に取り組んでいます。

県庁率先行動の一環として、5月18日に、**県職員の家庭廃食油を回収**しました。

また、5月25日から、**八代市内の災害廃棄物処理施設でBDFが使用**されますので、お知らせします。

### 1 県職員の家庭廃食油回収について（結果）

【回収日】

令和3年（2021年）5月18日（火曜日）

【場 所】

熊本県庁（新館5階環境生活部）

【結 果】

約120リットルの家庭廃食油を回収



### 2 BDFの災害廃棄物処理施設での使用について

- ・5月25日（火曜日）から、**八代市内の災害廃棄物処理施設**において、BDFが発電機や重機などの燃料として使用されます。
- ・当日、BDFの使用等について説明がありますので、ぜひ取材をお願いします。

【日時】令和3年（2021年）5月25日（火曜日）午後1時～

【場所】八代市新港町2丁目4番8（九州産廃株式会社内）



【お問い合わせ先】  
環境生活部環境立県推進課  
環境活動推進班  
柳邊・江口（7331・7323）  
（096-333-2264）